

グループウェア活用による自治体DX

グループウェア活用による、アナログベースの情報共有からの脱却

目次

01	はじめに
02	本紙で紹介する製品
03	自治体での導入実績
04	自治体が抱えるお悩み
05	導入効果 1. メール業務編 2. チャットツール編 3. 申請業務編 4. ノーコードツール編 5. ポータル活用編 6. 人事メンテナンス編 7. Microsoft 365との併用検討編 8. リモートアクセス編
06	自治体での活用事例

はじめに

昨今、多くの自治体がDX化推進、災害対策、地域の経済復興などに伴い業務量が肥大化している一方で、職員数は年々減り続けており、一人当たりが処理を行う業務量が増えています。

増え続ける業務に対応するため、各部署や担当者間での情報共有が重要となっていますが、その現状は、業務の増大と職員の数の減少が同時に進行しているため、情報の取り違いや散逸、部署間の情報格差が生じてしまうといった問題を引き起こしています。

本紙では現在、各自治体で抱える情報共有を主とした業務課題の解決策を提案し、適切かつ効率的な情報共有についての実現とさらなる業務改善、効率化を推進するサービスをご紹介します。

目次

01	はじめに
02	本紙で紹介する製品
03	自治体での導入実績
04	自治体が抱えるお悩み
05	導入効果 1. メール業務編 2. チャットツール編 3. 申請業務編 4. ノーコードツール編 5. ポータル活用編 6. 人事メンテナンス編 7. Microsoft 365との併用検討編 8. リモートワアクセス編
06	自治体での活用事例

520万
ユーザー
突破!!※

desknet's NEO オールインワングループウェア デスクネッツ ネオのご紹介

※ desknet's NEOのクラウド版
契約ユーザー数とパッケージ版
販売累計ユーザー数の合計
(2025年1月現在)

これだけですべてが揃う。ニューノーマル時代の情報共有基盤



組織の情報共有とコミュニケーションにおける様々な課題を解決して働きやすい環境を実現する、オールインワン・グループウェア。

日本のビジネス習慣にマッチした豊富な機能、誰でもすぐに使いこなせる操作性、どんな組織にも合わせられるカスタマイズ性の高さと、導入してすぐに最大限の効果を発揮できます。



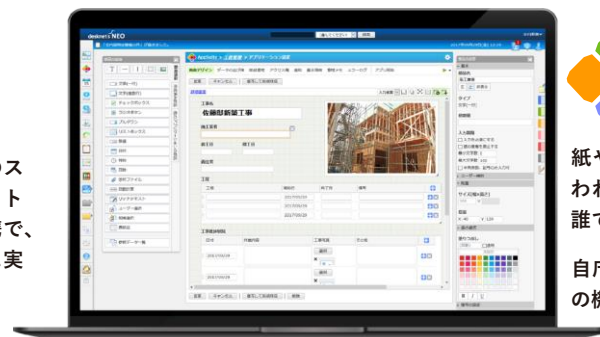
チャットを全庁コミュニケーションの基盤に



ChatLuck
チャットラック

メールと会議の非効率を解消し、業務のスピードを上げるビジネス専用のチャットツール。グループウェアとの強固な連携で、庁内展開から導入・運用までスムーズに実現できます。

ノーコードの業務アプリ作成ツール



AppSuite
アップスイート

紙やFAX、Excelのメール添付などで行われている様々な業務を、4ステップで誰でも簡単にWebシステム化。

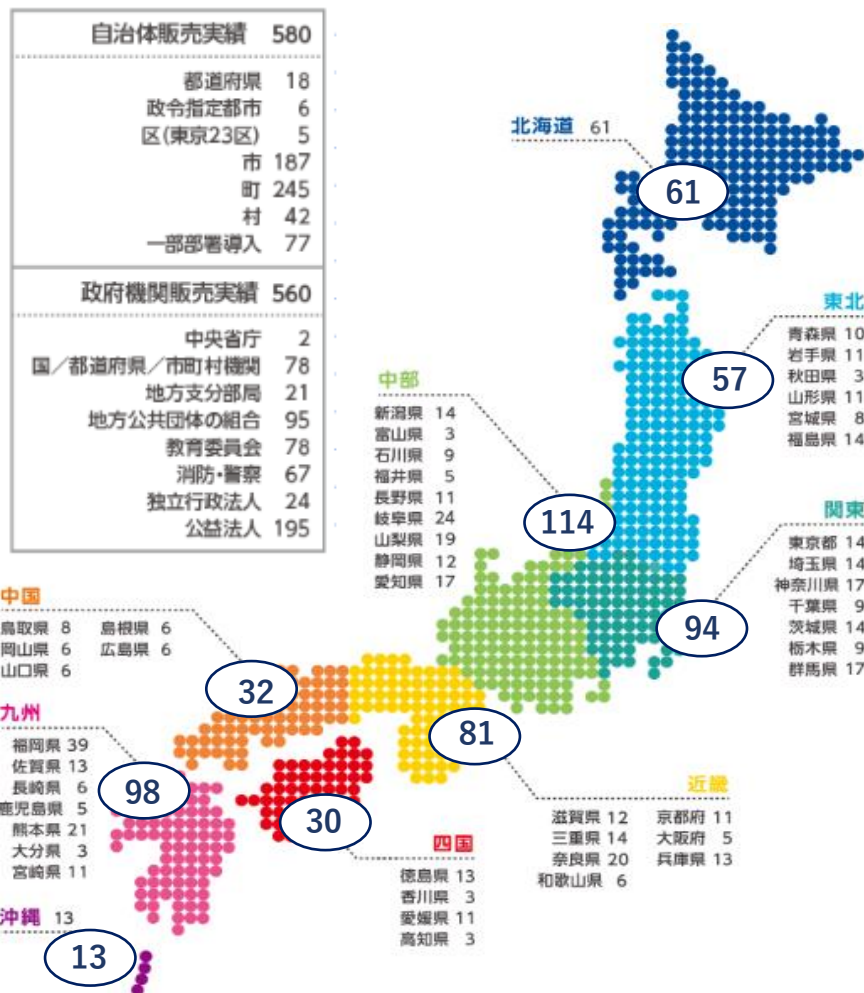
自庁の業務にあわせて、グループウェアの機能を自由に拡張できます。

目次

01	はじめに
02	本紙で紹介する製品
03	自治体での導入実績
04	自治体が抱えるお悩み
05	導入効果 1. メール業務編 2. チャットツール編 3. 申請業務編 4. ノーコードツール編 5. ポータル活用編 6. 人事メンテナンス編 7. Microsoft 365との併用検討編 8. リモートアクセス編
06	自治体での活用事例

ネオジャパン製品の自治体導入実績

導入政府機関・自治体件数 **1,100団体以上**



desknet's NEOは1,100以上の政府機関、自治体にて導入、
また、**3分の1以上(18)**の都道府県庁、政令都市の**3割**に導入されています。

導入官公庁・自治体一例

総務省



兵庫県
神戸市役所



沖縄県
那覇市役所



兵庫県
淡路市役所



北海道
砂川市役所

山口県

宮崎県



大阪府
高槻市役所



滋賀県
長浜市役所



栃木県
さくら市役所



島根県
大田市役所

秋田県

滋賀県



沖縄県
糸満市役所



滋賀県
高島市役所

ふくおか電子自治体
共同運営協議会

520万以上の販売実績・グループウェア市場のリーダー

販売実績
520万
ユーザー
SINCE 1999

自治体ITシステム
満足度調査
2024-2025

ガバメントテクノロジー

クラウド版契約ユーザー数と
パッケージ版販売累計ユーザー数の
合計（2025年1月現在）

「自治体ITシステム満足度調査 2024-2025」
グループウェア/ビジネスチャット部門で1位を獲得

※2023年6月時点の集計結果。

- 販売実績はパッケージ版の累計出荷件数、およびクラウド版の契約件数の合計です。
- 地図上の数値は自治体(都道府県/市区町村)の販売実績です。合併等の利用停止されたお客様は除外しています。
- 1つの機関につき複数の契約がある場合、1件カウントしています。
- 【一部部署導入】…都道府県/特別区/市において300名未満、および町村において50名未満の販売実績です。

目次

01	はじめに
02	本紙で紹介する製品
03	自治体での導入実績
04	自治体が抱えるお悩み
05	導入効果 1. メール業務編 2. チャットツール編 3. 申請業務編 4. ノーコードツール編 5. ポータル活用編 6. 人事メンテナンス編 7. Microsoft 365との併用検討編 8. リモートアクセス編
06	自治体での活用事例

自治体が抱えているお悩み

メール業務編

- ・課や、係などの共有メールアカウントでメールを送受信する際、個人アカウントから組織アカウントへのログインしなおすのが面倒と感じている。
- ・国や県から届いた重要なメールを庁内の職員へ共有するためにメールを紙で印刷し回覧を行っている。

チャットツール編

- ・一部の部署でチャットを利用しているが、クラウド製品では価格も高くなり全庁へ展開できない。
- ・内線での情報伝達が多く、不在の場合は伝言を頼むなど業務の手が止まってしまう。
- ・全職員が利用することを想定し、使い勝手の良いチャットツールを採用したい。

自治体が抱えているお悩み

稟議申請編

- ・庁内の申請業務の電子化ができておらず、各種申請は紙での運用を行っている為、スピード感を持った承認が行えていない。
- ・現在の稟議申請書のフォーマットを変更するのは職員の抵抗感を生んでしまう為、現在の紙ベースのものをそのまま電子化したい。

ノーコードツール編

- ・ノーコードツールについて興味はあるものの実際にどのようなことができるのか分からない。導入して活用できるか不安である。
- ・紙やExcel業務(公用車などの車両管理、機器、備品などの貸し出し申請など)がまだまだ多く残っており、システム化したいが運用に沿ったシステムがない。

自治体が抱えているお悩み

ポータル活用編

- ・ 業務システムなど各種ウェブシステムについて別々で管理しているため、情報が煩雑かつ各種にログイン、管理することが面倒となっている。
- ・ 庁内の各種ウェブシステムは共通の認証基盤からシングルサインオンを行っているので検討するグループウェアについても同様の対応を行いたい。

人事メンテナンス編

- ・ 人事異動の際に、業務システム、グループウェア、メールサーバ等のアカウント管理が手間となっている。
- ・ Active Directoryで各種システムのユーザー情報、組織情報を管理しており、ADの情報を基にグループウェアと連携(同期)させてユーザーを管理したい。

自治体が抱えているお悩み

Microsoft 365との併用検討編

- ・ Microsoft 365も利用しており、今後グループウェア機能についてもMicrosoft 365側へ持っていくことも検討しているがMicrosoft 365の利用は日本人の働き方の情報共有するのに少しギャップを感じている。
- ・ 各種機能のメンテナンスが必要であり、知識や技術者がリスクとして感じている。

リモートアクセス編

- ・ 庁外からスケジュールの確認や庁内システムの確認まで行いたい。
- ・ 在宅勤務や各種リモート作業を想定し、情報共有を行うグループウェアについては庁外から利用可能にしたいと考えている。
- ・ 庁外からスケジュールや庁内システムの確認だけでなく、ファイルを編集したり専用のWebアプリを動かして仕事がしたい。
- ・ 在宅勤務や各種リモート作業を想定し、庁内にいる時と大きく変わらない環境で仕事ができるようにしたい。

目次

- 01 | はじめに
- 02 | 本紙で紹介する製品
- 03 | 自治体での導入実績
- 04 | 自治体が抱えるお悩み
- 05 | **導入効果**
 - 1. メール業務編
 - 2. チャットツール編
 - 3. 申請業務編
 - 4. ノーコードツール編
 - 5. ポータル活用編
 - 6. 人事メンテナンス編
 - 7. Microsoft 365との併用検討編
 - 8. リモートアクセス編
- 06 | 自治体での活用事例

個人と組織のメールの同時処理

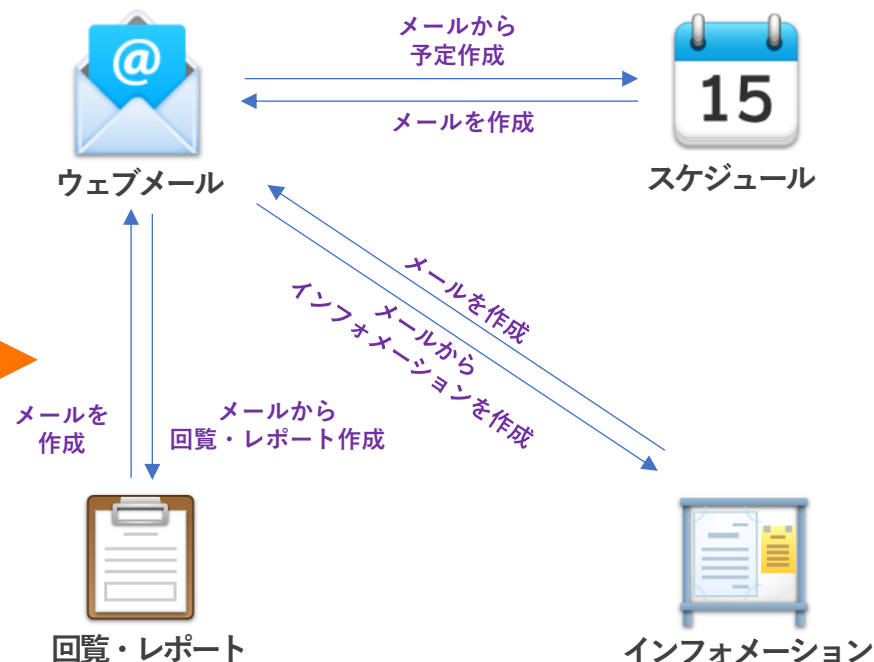
課題

・課や、係などの共有メールアカウントでメールを送受信する際、個人アカウントから組織アカウントへのログインしなおすのが面倒と感じている。

効果

・個人アカウントから組織の共有アカウントを同じ画面で管理できログインしなおす必要がなくなります。
・メールで受信した内容をグループウェア内の情報共有機能へ連携でき、スムーズな情報共有を実現します。

【メール確認画面】



個人アカウントと共有アカウントを同じ画面で管理でき、アカウント配下の各種トレイを開くことで各アカウントに届いたメールを確認することが可能。

desknet's NEOのウェブメールの内容から回覧・レポート、インフォメーション、予定を作成することが可能。また各機能の内容をもとにメールを作成することも可能。

庁内発信機能：回覧レポート

課題

- ・国や県から届いた重要なメールを庁内の職員へ共有するためにメールを紙で印刷し回覧を行っている。

効果

- ・メールで届いた内容を印刷することなく職員へ共有することが可能です。
- ・既読、未読、確認済みの管理とコメント登録を行え、庁内メールとしてご利用することも可能です。

【回覧・レポート機能】

2023年10月06日(金)
山田太郎

【情報セキュリティ】拡張子には注意しましょう

「全ての添付ファイルを信用しない」ことも大切なことですが、ファイルの種類を確認することによって「危険性のあるもの」と「危険性のないもの」を事前に見分けることもできます。

拡張子(かくちょうし)とは？

ファイル名のうち「.」(ピリオド)で区切られた一番右側の部分のことです。例えば、ファイル名が「ファイル.TXT」であれば拡張子は「TXT」です。この拡張子によって、「どんな種類のアプリケーションソフトのファイルか」が関連付けられており、ダブルクリックによって自動的に関連付けられたソフトウェアが開く仕組みになっています。

例えば、拡張子が「TXT」のファイルの場合、ダブルクリックするとメモ帳(というソフトウェア)が起動して、ファイルは「メモ帳」で開きます。

もし、ファイルの中身を確認したい場合は、右側の「表示」タブをクリックすると、ファイルのプレビューが表示されます。

作成画面

拡張子(かくちょうし)とは？

ファイル名のうち「.」(ピリオド)で区切られた一番右側の部分のことです。例えば、ファイル名が「ファイル.TXT」であれば拡張子は「TXT」です。この拡張子によって、「どんな種類のアプリケーションソフトのファイルか」が関連付けられており、ダブルクリックによって自動的に関連付けられたソフトウェアが開く仕組みになっています。

例えば、拡張子が「TXT」のファイルの場合、ダブルクリックをすると、自動的にメモ帳(というソフトウ

コメント履歴 表示: (すべて) ▾ ▶すべてのコメントを展開

氏名	コメント	
岡田陽太	確認済み	[コメント登録]
加藤桃子	加藤桃子 - 2015年06月04日(木) 10:55	
近藤千尋	近藤千尋 - 2015年06月04日(木) 10:54 了解しました。	
佐藤一郎	佐藤一郎 - 2015年06月04日(木) 10:53 予定が入りそうなので、確認が取れ次第ご連絡します。	
山田太郎	▶ 展開 作成者 - 2015年06月04日(木) 10:53 それでは一般の検診機関で受診してください。 契約検診機関のリストを添付しますので、ご確認ください。 契約検診機関リスト.xls 22 KB	

庁内メールとして

コメントを残すことが可能な為、庁内メールとしても利用可能。
ファイルを添付してもファイルは一か所に保存。メールよりも容量の負荷を抑えることが可能。

画像や動画に対応したリッチテキストエディタで作成可能。書式部品を組み合わせ、報告書や日報などを決められたフォーマットで提出させることも可能。

庁内発信機能：インフォメーション

課題

- ・国や県から届いた重要なメールを庁内の職員へ共有するためにメールを紙で印刷し回覧を行っている。

効果

- ・メールで届いた内容を印刷することなく職員へ共有することが可能です。
- ・カテゴリ毎に情報を集約し、情報を管理することで検索もしやすくなります。
- ・カテゴリ毎にアクセス権を設けて情報を管理するユーザー、閲覧のみ可能とするユーザーを設定し情報を管理できます。

【インフォメーション機能】

2023年10月06日(金)
山田太郎

【情報セキュリティ】拡張子には注意しましょう

「全ての添付ファイルを信用しない」ことも大切なことですが、ファイルの種類を確認することによって「危険性のあるもの」と「危険性のないもの」を事前に見分けることもできます。

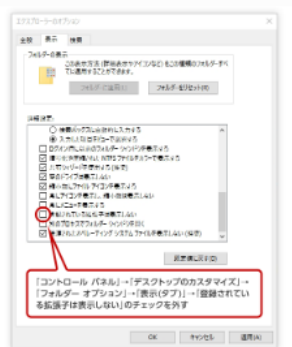
拡張子(かくちょうし)とは？

ファイル名のうち「.」(ピリオド)で区切られた一番右側の部分のことです。例えば、ファイル名が「ファイル.TXT」であれば拡張子は「TXT」です。この拡張子によって、「どんな種類のアプリケーションソフトのファイルか」が関連付けられており、ダブルクリックによって自動的に関連付けられたソフトウェアが開く仕組みになっています。

例えば、拡張子が「TXT」のファイルの場合、ダブルクリックをすると、自動的にメモ帳(というソフトウェア)が起動して、ファイルは「メモ帳」として開かれる、といった具合です。

もし、ファイルの中身が「悪意のあるプログラム」を含んでいて、ダブルクリックすることによって「自動的にプログラムを実行する」という種類のソフトウェアと関連付けられていると、大変危険です。しかし逆にこのことに注意すれば安心して開くことができるとも言えます。

拡張子を表示するには、「コントロール パネル」→「デスクトップのカスタマイズ」→「フォルダー オプション」→「表示(タブ)」を選択して「登録されている拡張子は表示しない」のチェックを外してください。



文書の作成方法は回覧レポートと同じリッチテキストエディタにて作成可能、発信先(カテゴリ)を選択し表示期間を設け情報を発信可能。
未来の日付も選択可能なため事前に文書の作性が可能。

カテゴリ	表示 : 表示中 (すべて)			
☐ すべて	☐ 重	添	タイトル	作成者
☐ 全庁宛				期間
☐ 市長メッセージ	☐		本社ビル一斉停電のお知らせ	情報システム部
☐ 総務部発	☐		人事異動のお知らせ	人事総務部
☐ 人事部発	☐		みなとみらい事業所のお知らせ	人事総務部
☐ 課長以上	☐		desknet's NEOへようこそ	責任者
☐ 来年度予算関連	☐		ログイン画面用壁紙公開中!	情報システム部
☐ 議会関係				

カテゴリ毎に情報を集約し、見やすい、探しやすいを実現

インフォメーション/回覧レポート使い分け

「インフォメーション」は、作成者側からの一方向の案内となりますが、「回覧・レポート」では作成者と回覧先の双方のコミュニケーションが取れる点、誰がいつ確認したかを把握することができる点が大きく異なります。利用シーンを使い分け運用いただくことで、紙、メールでやり取りしていた情報の共有をより効率的に行うことが可能です。ペーパーレス化や、メールサーバーの容量負荷軽減にもつながります。

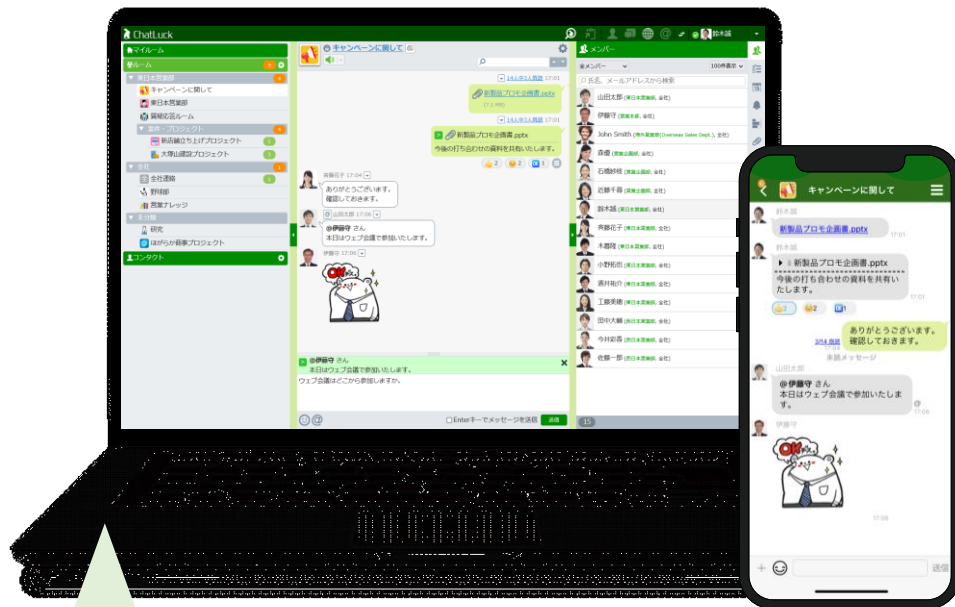
課題

- 一部の部署でチャットを利用しているが、クラウド製品では価格も高くなり全庁へ展開できない。
- 内線での情報伝達が多く、不在の場合は伝言を頼むなど業務の手が止まってしまう。
- 全職員が利用することを想定し、使い勝手の良いチャットツールを採用したい。

効果

- オンプレミス対応でランニングコストは年間サポート費用となるのでクラウド製品と比較して全庁へ展開もしやすくなります。
- メッセージはリアルタイムに相手へ届き、会話のようにコミュニケーションすることも可能な為、お互いの時間を束縛せず、要件を伝達できます。
- チャット内でタスク管理やアンケート、未既読確認、メンション機能など使い勝手の豊富な機能がそろっております。

【ChatLuckトーク画面】



オンプレミス環境でも実装可能なため、官公庁特有のインターネットとのネットワーク分離を採用している環境下でも、安全性を担保した状態で行外間のチャット基盤を構築することが可能。



- グループウェアdesknet's NEOと連携
- ポータル内からやり取りが可能
- シングルサインオン、マスタ連携も可能

- コンタクト通知
- メッセージ通知
- ガジェットの中で連携
- ChatLuckを開く
- タイムライン表示
- メッセージ送信



ドラッグ＆ドロップ



自治体での利用を可能にするシステム構成

総務省の強靱化ガイドラインを考慮した柔軟なシステム構成

LGWAN接続系内に環境を構築(αモデル)

LGWAN内の業務端末でチャットを利用。インターネット接続系からの利用は不可。
類似の構成でマイナンバー系内のみで利用することも可能。

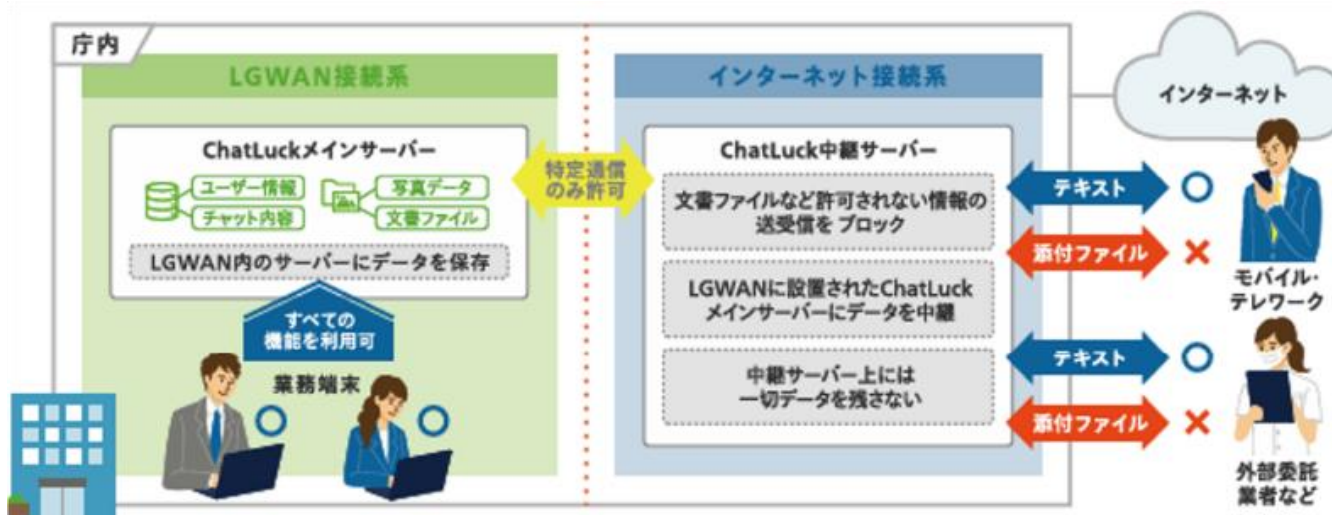


インターネット接続系内に環境を構築(βモデル)

インターネット利用端末およびインターネット経由のPC・モバイル端末間でチャットを利用。LGWAN利用端末からの直接利用は不可。



LGWAN接続系内にChatLuckメインサーバーを、インターネット接続系に中継サーバーを構築(ハイブリット型)



従来の強靱化モデルである三層分離構成を維持しつつ、LGWAN接続系の業務端末からはチャットの全機能を、インターネット経由のPC・モバイル端末からはチャットなど無害データのみを許可。

LGWAN内のメインサーバーと中継サーバー間の特定通信のみで、庁内外とのリアルタイムコミュニケーションを行える環境を構築できます。

サーバーの冗長化にも対応、数万名規模の同時アクセスにも耐える可能性の高いシステムを構築できます。

課題

- ・ 庁内の申請業務の電子化ができておらず、各種申請は紙での運用を行っている為、スピード感を持った承認が行えていない。
- ・ 現在の稟議申請書のフォーマットを変更するのは職員の抵抗感を生んでしまう為、現在の紙ベースのものをそのまま電子化したい。

効果

- ・ ワークフロー機能で電子化すれば設定して申請経路でワークフローを申請/決裁できる為、押印作業の手間が省けます。
- ・ オプション機能AppSuiteと連携しノーコードで申請フォーマットを作成し現在の紙ベースのものも表現することが可能です。

【AppSuiteで作成した申請書】

庁内システム利用申請書

承認2	承認1
承認 03/26 山田太郎	承認 03/26 斉藤花子

1. 共通項目

申請日 (西暦)	2024/03/26 16:55
申請/受理者	鈴木誠
申請部署	情報部第2課

2. 利用情報

利用開始日	20220349
利用完了日	スズキマコト
担当	鈴木 誠

3. ハードウェア

パソコン名	DESKTOP-54
IPアドレス	192.0.2.0

4. 庁内システム利用履歴

設定完了日	2024/03/26								
利用 (承認・管理・閲覧) 履歴	管理部門	チェック欄							
利用	承認	管理	閲覧	承認	管理	閲覧	承認	管理	閲覧
グループウェア	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
メールサーバー	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
ファイルサーバー	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
ビジネスチャット	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
業務システム	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒	☒
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

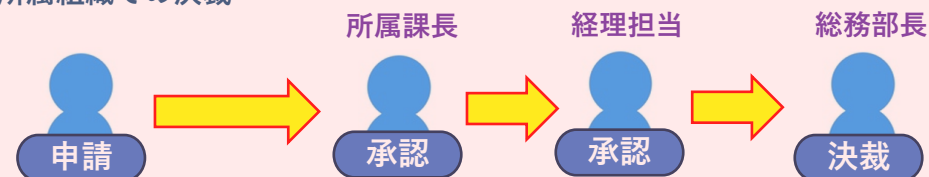
決裁履歴

決裁	氏名	日時	コメント
申請	鈴木誠	03/26 16:55	
承認	斉藤花子	03/26 16:56	確認しました。
承認	山田太郎	03/26 16:56	承認します。

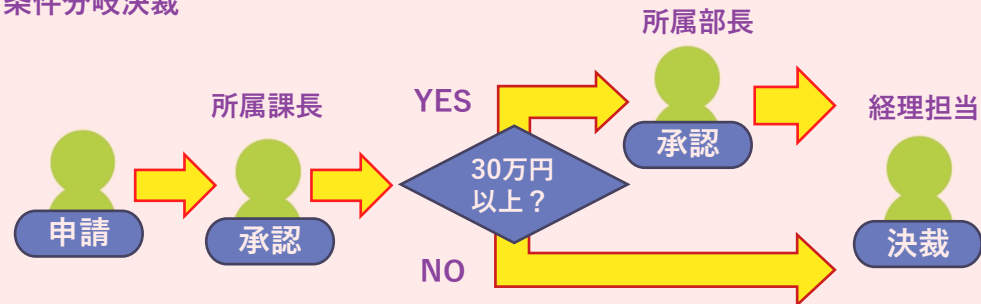
AppSuiteとの連携で専用ツールに匹敵する
機能と柔軟性を実現

【経路設定例】

所属組織での決裁



条件分岐決裁



申請経路は申請内容による分岐条件や、自分の部署に応じて
自動できるので、申請する相手を調べたり選ぶ必要がなくな
ります。

⇒ ペーパーレス化、決裁スピードの向上を実現！

課題

- ・ノーコードツールについて興味はあるものの実際にどのようなことができるのか分からない。導入して活用できるか不安である。
- ・紙やExcel業務(公用車などの車両管理、機器、備品などの貸し出し申請など)がまだまだ多く残っており、システム化したいが運用に沿ったシステムを個別に購入すると費用が掛かる。

効果

- ・AppSuiteではサンプルアプリやアプリの作成支援/代行といったサポートも充実しております。
- ・AppSuiteなら部品を並び替えるだけで簡単にお客様の運用に沿ったアプリを作成することが可能です。

部品を並べて画面を作るだけで、Webからデータを登録できる台帳管理アプリが完成

AppSuite > 顧客リスト

新規追加 | 削除 | その他の機能

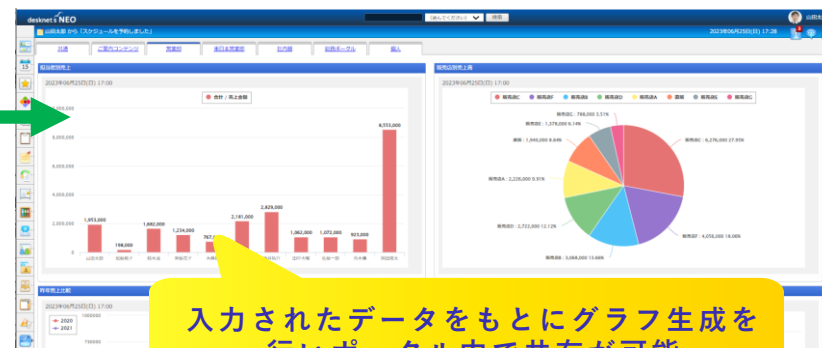
一覧画面 | キーワードで検索 | 全24件

企業・団体名	部署	担当者名	メールアドレス	郵便番号	住所
1 埼玉電力株式会社	ネットワーク	広瀬清乃	hirose@example.jp	992-0039	山形県米沢市門東町2-
2 株式会社 相模	南関東支店	谷川由紀江	tanikawa@example.jp	722-1702	広島県世羅郡世羅町山
3 志木システムサービス株式会社	事業推進部	小寺未実	kodera@example.jp	719-1321	岡山県総社市下倉1-6-
4 下丸子食品株式会社	財務経理部	恩田貴子	onda@example.jp	882-0813	高崎県延岡市東本小路
5 鈴木金風工業株式会社	庶務営業部	喜多智子	kita@example.jp	636-0902	奈良県生駒郡平群町白
6 鈴木マリン株式会社	システム開発部	増井善吉	masui@example.jp	849-1603	佐賀県藤津郡太良町糸
7 住吉産業株式会社	法人事業本部	平松義一	hiramatsu@exampl-	853-2314	長崎県南松浦郡新上五
8 精巧株式会社	総務部商品管...	福沢歩	hukuzawa@example.jp	222-0033	神奈川県横浜市港北区
9 全の検査装置	営業部	高崎博	takasaki@example.jp	770-0053	徳島県徳島市南島田町
10 田所サービス	代表取締役	矢田善之	yada@example.jp	987-0104	宮城県遠田郡涌谷町
11 中沢産業株式会社	横浜営業所	池内帆乃香	ikeuchi@example.jp	340-0163	埼玉県幸手市中川崎2-
12 成権カード株式会社	ソリューション	山村秀樹	yamamura@example.jp	190-1233	東京都西多摩郡瑞穂町
13 日本建設株式会社	情報企画部	平岡翔太	hiraoka@example.jp	101-0061	東京都千代田区三崎町
14 八風カードサービス株式会社	第二営業部	市村利阿	ichimura@example.jp	367-0025	埼玉県本庄市西五十子
15 葉山建設株式会社	営業本部	森島公男	morishima@exampl-	216-0034	神奈川県川崎市高津区

既存の管理台帳も自動でアプリ化



紙・メール・Excelで行われている業務を誰でも簡単にアプリ化。現場主導の業務改善を実現できます。



AppSuiteで作成した自治体向けサンプルアプリのご紹介



住民相談情報管理アプリ

住民から届いた相談情報を管理できます。

対応状況、緊急度をフラグ管理しているので、優先度をつけて相談対策の管理を行うことができます。

またアプリへ相談情報、対応策が溜まっていくのでナレッジの共有としてもご利用いただけます。

受付日時	2017/09/05 11:00	
対応日時	2017/09/05 13:00	対応状況 対応中
緊急度 中	担当者	選択 前田隆

相談者情報

区分 個人	団体名
氏名 北尾勝子	ふりがな きたお かつこ
郵便番号 250-3368	メールアドレス katsuko@example.com
住所 神奈川県横浜市神奈川区松見町	職業 主婦
電話番号 0923867563	
性別 ☐ 未選択 ☐ 男性 ☒ 女性	
年代 40代	



弊社作成サンプルアプリも下記にて公開しております。

<https://www.desknets.com/neo/appsuite/library/>



公用車管理アプリ

庁内で管理している公用車を管理できます。

利用時間、走行距離を入力されたデータをもとに自動計算で算出し、どの車がどれだけ使われているか管理できます。

また集計機能を利用しポータル内にグラフを表示することで、利用状況などを一目で確認できます。



業務のシステム化をお手伝いします。

こんなお客様におすすめ

- AppSuiteによる業務改善に興味はあるがなかなか時間を取れない
- 現在のメールやExcelによる運用をうまく移行できるか不安
- 業務のアプリ化・システム化を短期間で実現したい



店内向けアプリの
作成をサポートしてほしい！

AppSuiteアプリ作成 **支援** サービス

ネオジャパンの専門スタッフが、お客さまのご要件・ご要望をヒアリングさせていただき、サンプルアプリとともに、AppSuiteによるシステム化のイメージをご提案させていただくサービスです。お客さまは、提供されたサンプルアプリを元に、実際のアプリ化を進めることができます。



店内向けアプリを
代わりに作ってほしい！

AppSuiteアプリ作成 **代行** サービス

ネオジャパンの専門スタッフが、お客さまのご要件・ご要望をヒアリングさせていただき、オリジナルのAppSuiteアプリを作成・提供するサービスです。導入時のお客様環境へのインストールや、ご担当者様への操作説明、アプリのサポート（6か月間）などのサービスが含まれています。

【AppSuiteアプリ作成実績一例】

- | | | |
|-----------------|-----|-------------------------------------|
| ・ ICカード交付申請書 | ・・・ | ICカード利用者の名簿を作成できます。 |
| ・ 民間企業信用調査依頼書 | ・・・ | 信用調査依頼時のワークフロー申請をすることができま |
| ・ 店内システム利用申請書 | ・・・ | 店内システムの利用者の権限管理、変更ができます。 |
| ・ アルコールチェックアプリ | ・・・ | 車の走行距離、傷などのチェック、アルコールチェック履歴を管理できます。 |
| ・ 非常勤団体管理 | ・・・ | 非常勤団体の名簿管理の個人がどの団体に兼務していたかを管理できます。 |
| ・ 「市長への提言」管理 | ・・・ | 市民から寄せられた提言と回答を管理しておくアプリです。 |
| ・ 会計年度任用職員申請アプリ | ・・・ | 会計年度任用職員を申請管理できるアプリです。 |

課題

- ・業務システムなど各種ウェブシステムについて別々で管理しているため、情報が煩雑かつ各種にログイン、管理することが面倒となっている。
- ・庁内の各種ウェブシステムは共通の認証基盤からシングルサインオンを行っているので検討するグループウェアについても同様の対応を行いたい。

効果

- ・各種ウェブシステムのリンクをポータルへ配置し、desknet's NEOから各種システムへアクセスすることが可能です。
- ・統合Windows認証を使ったADとのシングルサインオンやその他認証基盤からのシングルサインオンが可能です。

【ポータル機能】

部署ごと目的別のポータルサイトが作成可能

各種ウェブシステムのリンクを表示させ、シングルサインオンの設定が可能

【各種ウェブシステムへのシングルサインオン】



【統合Windows認証を利用したシングルサインオン】



Active Directory



【その他認証基盤からのしたシングルサインオン】 ※カスタマイズにて対応します。



その他の認証基盤



画像・動画も簡単に配置しコンテンツの作成可能

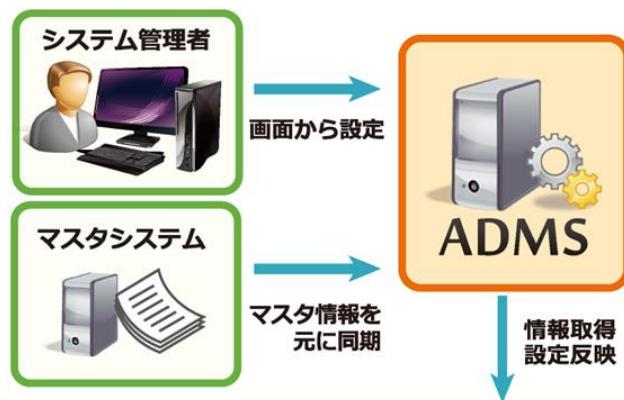
課題

- ・ 人事異動の際に、業務システム、グループウェア、メールサーバ等のアカウント管理が手間となっている。
- ・ Active Directoryで各種システムのユーザー情報、組織情報を管理しており、ADの情報を基にグループウェアと連携(同期)させてユーザーを管理したい。

効果

- ・ 手間のかかった人事異動の際の業務システム、グループウェア、メールサーバ等のアカウント管理を一元管理することが可能。
- ・ ADの情報を基にグループウェア、その他システムと連携(同期)させてユーザーを管理することが可能。

手間のかかったアカウント管理を一元化



主な機能

複数システムのIDを一元管理

複数システムのID登録状態を一覧でGUI画面から確認することが可能です。また、連携システムの設定状態をADMSから確認することができるため、管理者は複数のシステムの管理画面を確認する必要がなくなります。

指定日反映機能

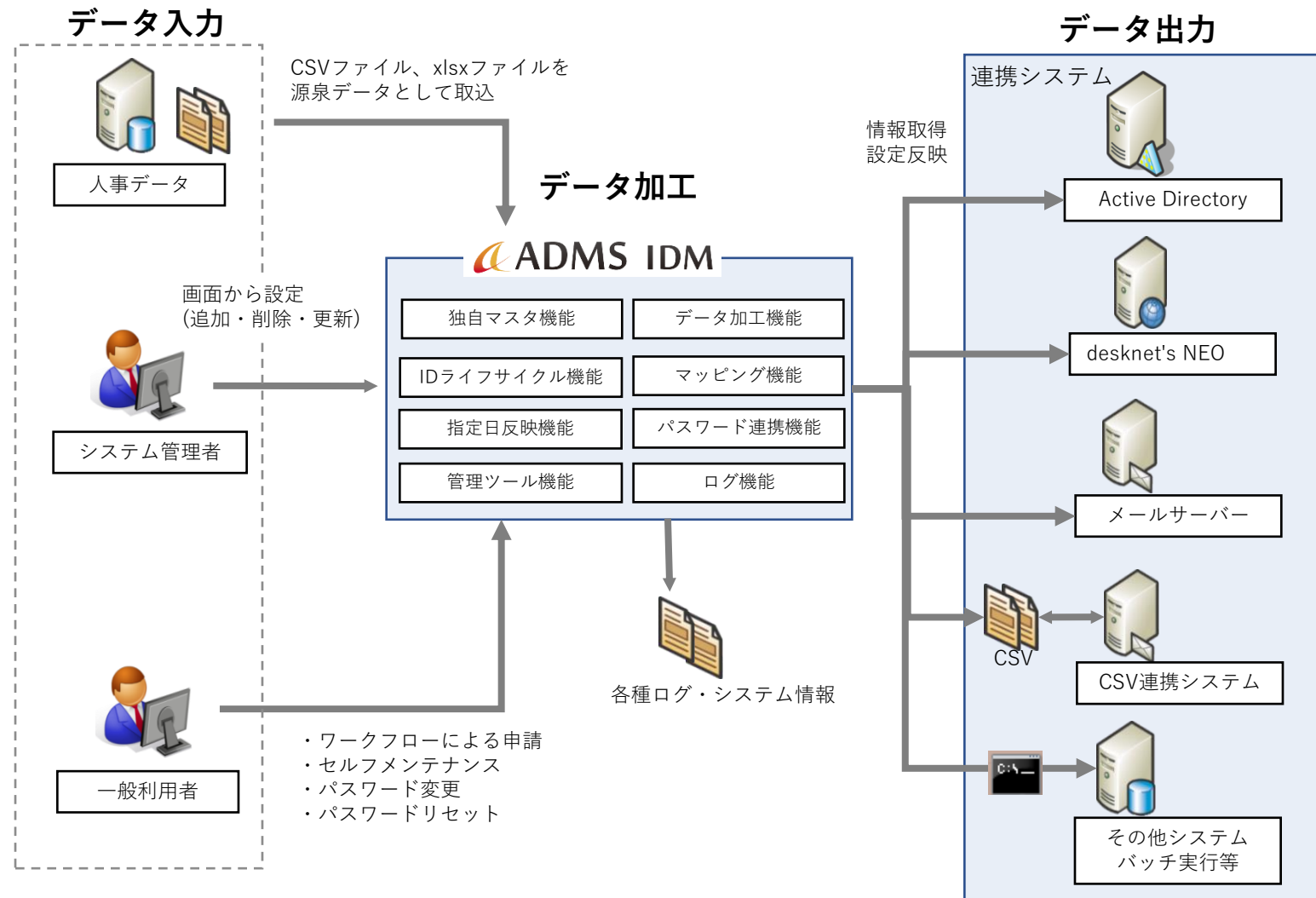
組織改正、人事異動の情報を指定日に反映する機能があるため、管理者は人事異動日前に作業を行うことが可能になります。

パスワード連携機能

複数システムのパスワードを1回の操作で変更することが可能となります。

その他機能（CSV入出力、ログ機能）

その他の機能として、CSVによるデータの入出力や操作ログ機能があるため、作業記録として役立てることも可能です。



ADMSはデータ入力、加工、データ出力に分かれます。入力されたデータを加工して連携システムに反映します。データ入力は主に3つ方法があります。(ワークフローはオプションとなります。)
データ出力部分では連携するシステム単位でライセンスが必要になります。
ただし、CSV出力、パッチ実行はライセンスを1ライセンス購入で複数帳票が出力可能です。

課題

- ・ Microsoft 365も利用しており、今後グループウェア機能についてもMicrosoft 365側へ持っていくことも検討しているが、Microsoft 365の利用は日本人の働き方の情報共有するのに少しギャップを感じている。
- ・ 各種機能のメンテナンスが必要であり、知識や技術者がリスクとして感じている。

効果

- ・ desknet's NEOと連携させ利用することで、情報共有の基盤としてはdesknet's NEOを、各種業務についてはMicrosoft 365を利用することで、Microsoft 365の購入費用を削減できる。
- ・ SharePointで作成した内容をdesknet's NEOの標準機能で対応することで管理のコストを削減できる。

連携

1 シングルサインオンでMicrosoft 365に直接ログイン

The diagram illustrates the single sign-on process. It starts with the 'desknet's NEO ポータル' (desknet's NEO Portal) showing a user's dashboard. An arrow labeled 'ログイン不要' (No login required) points to 'Outlook Online', which also shows a 'ログイン不要' label. Another arrow points to 'PowerPoint Online', which has a 'PowerPointへようこそ' (Welcome to PowerPoint) message. This indicates that after logging into the NEO portal, users can access Microsoft 365 applications without needing to log in again.

Microsoft 365へのシングルサインオン連携に対応します。

1回のログインでdesknet's NEOとMicrosoft 365の両方にログインできるとともに、desknet's NEOのポータルに登録したメニューからMicrosoft 365の各機能に直接アクセスできるようになり利便性が大幅に向上します。

連携

2 Outlookの予定表とスケジュールを同期

The diagram illustrates the synchronization of Outlook calendars. It shows the 'desknet's NEO' calendar view on the left, which is connected via '同期' (Sync) arrows to 'Outlook Online' in the center. From 'Outlook Online', two more '同期' arrows point to Outlook desktop applications on the right: 'Outlook 山田さんの予定表' (Outlook Mr. Yamada's calendar) and 'Outlook 鈴木さんの予定表' (Outlook Mr. Suzuki's calendar). This shows that the NEO calendar can sync with individual Outlook calendars.

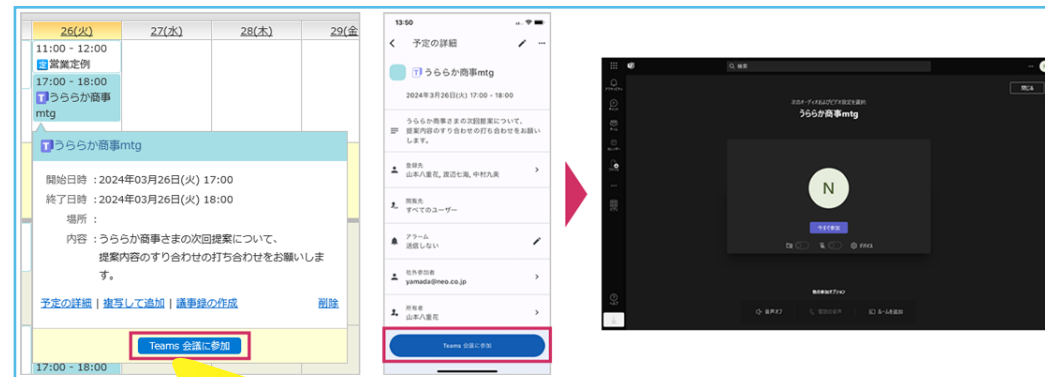
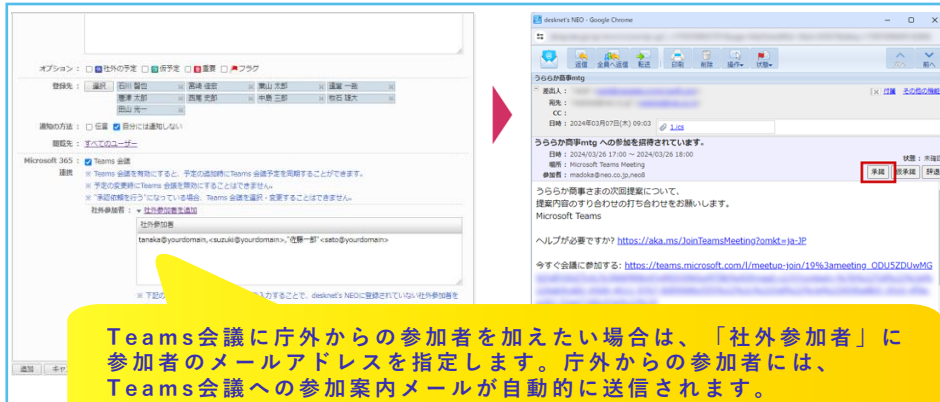
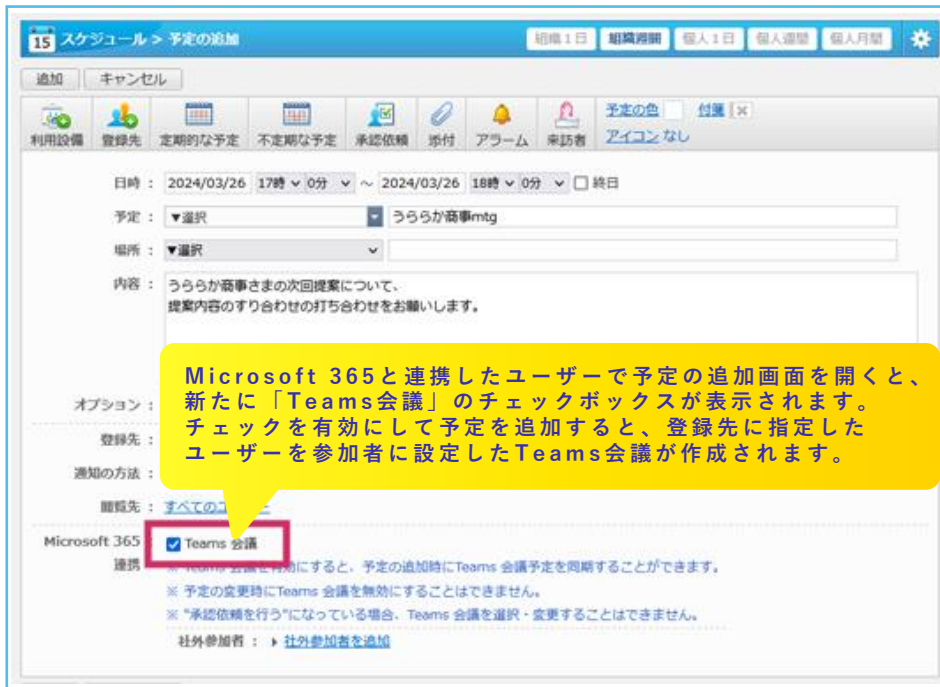
Outlookの予定表とdesknet's NEOの

スケジュール情報を双方向に同期できるようになります。

desknet's NEOに登録した予定をOutlookで確認することも、Outlookの予定をdesknet's NEOの組織スケジュールで確認することもできるので、desknet's NEOとOutlookの相互運用がより楽になります

連携

3 TeamsのWeb会議の作成・参加



desknet's NEOでは、

Microsoft 365との併用活用としてOutlookとのスケジュール連携と合わせ、**Teams会議との連携**にも対応しております。

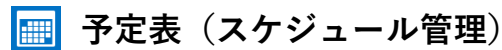
desknet's NEOのスケジュールからもTeams会議の作成およびTeams会議への参加を行うことが可能となる為、各Web会議の調整をよりスムーズに行うことができます。

庁内情報共有はdesknet's NEOで 資料作成はMicrosoft 365で

Microsoft 365 Officeアプリケーション +メールとして利用



- メールサーバーの運用・維持コストを削減
- 1ユーザー50GBの大容量



- 組織・チームメンバーの予定を俯瞰できない
- 予定の調整・設備の予約が面倒



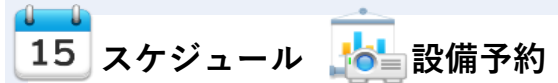
全庁ポータル+グループウェアと利用
情報共有・コミュニケーション基盤として働き方改革を支援



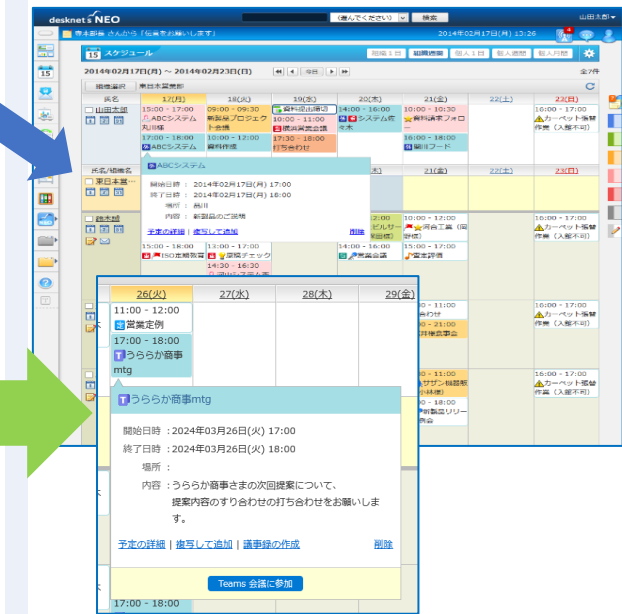
- 専門知識不要、庁内展開が容易
- 全庁/部門ホームページを簡単に作成できる



スケジュール同期、Teams会議作成・参加



- 組織・チームメンバーの予定を俯瞰できる
- 複数名+複数設備の予約管理・検索



…など、情報共有とコミュニケーションの改善に役立つ27アプリを標準搭載

海外製品の特長であるドキュメント作成やWeb会議はMicrosoft 365で
国内製品の特長である日本企業の習慣にあった管理はdesknet's NEOで

	Microsoft 365	desknet's NEO
ポータル		○
庁内でのスケジュール確認		○
庁外でのスケジュール確認	○	
メール	○	
庁内ワークフロー		○
掲示板・庁内通知		○
庁内情報管理		○
ドキュメント作成	○	
Web会議	○	

課題

- ・ 庁外からスケジュールの確認や庁内システムの確認まで行いたい。
- ・ 在宅診療や各種リモート作業を想定し、情報共有を行うグループウェアについては庁外から利用可能にしたいと考えている。

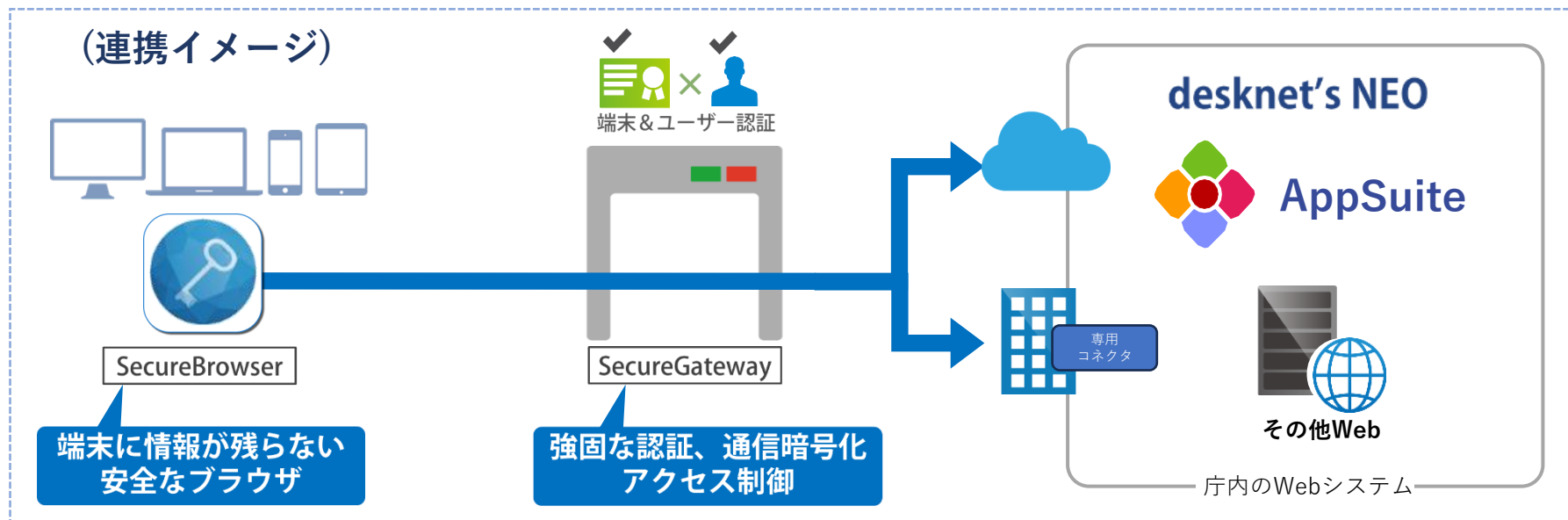
効果

- ・ VPN不要、庁内のWebシステムにワンタッチでアクセスできます。
- ・ 端末にデータを残さず、安全にグループウェアやWebメール、その他Webシステムが利用できます。
- ・ 専用のドキュメントビューアーを内蔵しています。OfficeやPDFファイルを他のアプリケーションに渡されることなく安全な領域で表示されます。

- ・ 他アプリとのアクセス制御
- ・ 他アプリとのコピー＆ペースト、ファイル受け渡し制御
- ・ 他アプリ・保存領域へのファイルダウンロード制御
- ・ 利用終了時または特定のタイミングでデータ削除

庁内への安全なリモートアクセス

端末からの情報漏えいの防止



課題

- ・ 庁外からスケジュールや庁内システムの確認だけではなく、ファイルを編集したり専用のWebアプリを動かして仕事がしたい。
- ・ 在宅診療や各種リモート作業を想定し、庁内にいる時と大きく変わらない環境で仕事ができるようにしたい。

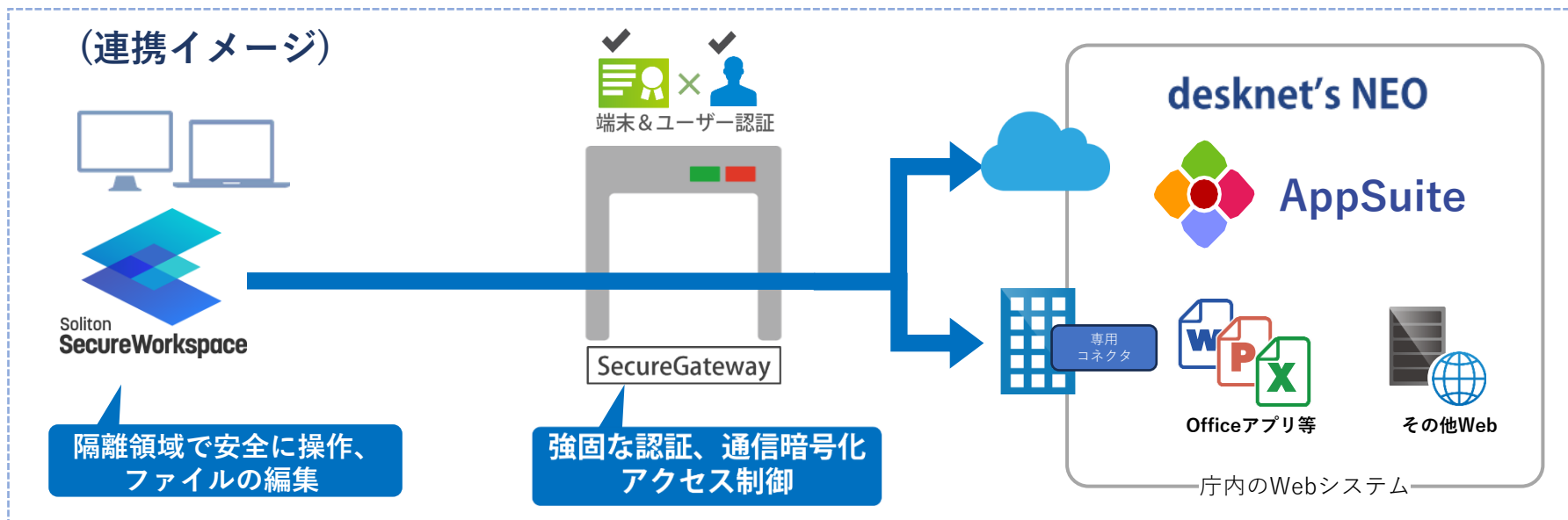
効果

- ・ VPN不要、庁内のWebシステムにワンタッチでアクセスできます。
- ・ 端末にデータを残さず、安全にグループウェアやメール、その他専用システムが利用できます。※専用システムについては検証必須
- ・ OfficeやPDFファイルを安全に閲覧、編集可能です。通常のエクスプローラー操作同様の操作感です。

- ・ 他アプリとのアクセス制御
- ・ 他アプリとのコピー＆ペースト、ファイル受け渡し制御
- ・ 他アプリ・保存領域へのファイルダウンロード制御
- ・ 利用終了時、指定先フォルダにファイルの保存可能

庁内への安全なりモートアクセス

端末からの情報漏えいの防止



目次

- 01 | はじめに
- 02 | 本紙で紹介する製品
- 03 | 自治体での導入実績
- 04 | 自治体が抱えるお悩み
- 05 | 導入効果
 - 1. メール業務編
 - 2. チャットツール編
 - 3. 申請業務編
 - 4. ノーコードツール編
 - 5. ポータル活用編
 - 6. 人事メンテナンス編
 - 7. Microsoft 365との併用検討編
 - 8. リモートアクセス編
- 06 | 自治体での活用事例

desknet's NEO 活用事例を一部ご紹介(～1,000ユーザー)



島根県大田市様
利用規模：750ユーザー
利用形態：パッケージ版

個別に運用していた庁内の各種システムを グループウェアに統合したかった。



国、県をはじめ行政機関や外部事業者との通信に活用。部・課・係と個人アカウントを使い分けている。庁内通信は[回覧・レポート][ダイレクトメッセージ]の利用が増え、メール本数が減り、サーバーの負荷軽減、運用管理面での効率化が進んだ。



全体告知として1日10数件上がることもある。議会関連、来年度予算、合同の行事日程告知など、個人特定や既読確認が不要な重要案件の告知に活用。ログイン時に確認する習慣が全職員に定着。



アドレスが不明でもユーザー一覧から共有できるため庁内メールと同様の活用が定着。資料の事前共有や資料へのコメント、既読確認ができるところが職員に評価され、利用度が高い。2018年4月島根県西部地震の際には、被災地調査に各地区へ派遣する人員や地域避難所の係員の調整に活用、被災状況調査の情報共有にも活かされた。

<https://www.desknets.com/neo/casestudy/7420/>



大野市役所および大野市消防本部様
利用規模：550ユーザー
利用形態：パッケージ版

他部署との情報共有は紙が“常識”。それから9年、 グループウェアがもたらした業務改善と意識改革とは？



「通行止めのお知らせをテンプレート化し、毎回それをファイル添付するだけで一気に全員に送ることができます。同報性と拡散力があり、かつコメントも付けられる。なんて便利なものが導入されたのかと嬉しく思いましたね」



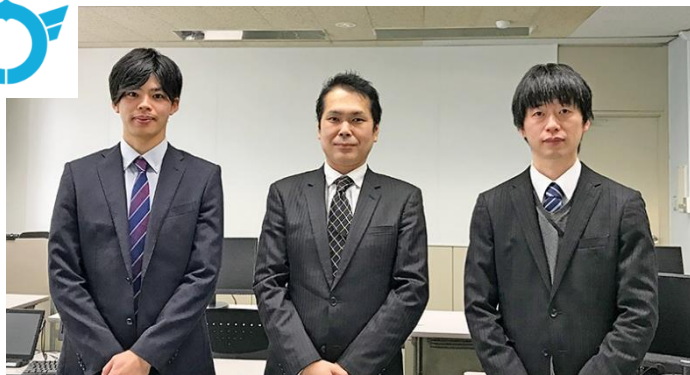
職員自らが[AppSuite]を使ってアプリケーションを構築。災害出動の記録を入力すると、車両のマスタデータから整備や点検の記録も同時に引っ張ってこられるように。それぞれのアプリを連携させ、上長決裁や内容チェックの機能も持たせました。それにより、大幅なペーパーレスを実現したことに加え、本業務に関わる若手職員の負担軽減にもつながりました。



もう一つ、時間外勤務の申請、承認、集計作業もアプリですべて実行できるようにしました。消防職員が各自、アプリで時間外勤務の時間をメモ入力できるようにして、さらにAppSuiteとワークフローを連携させ、後日、そのデータを取り込んで申請する方法に変えました。

<https://www.desknets.com/neo/casestudy/14410/>

desknet's NEO 活用事例を一部ご紹介(1,000ユーザー～1万ユーザー)



滋賀県庁様
 利用規模：7,000ユーザー
 利用形態：パッケージ版

**庁内外とのメールのやりとりも円滑になり、
意見交換が活発になりました。**



ポータルサイトの一番目立つ場所に情報政策課からのお知らせスペースを確保しました。

「ユーザーがログインしたとき、目に留まりやすい場所に重要なシステム情報を上げています。問い合わせの数が減ったかどうかは定かではありません。でも問い合わせが入ったとき、ポータルサイトの情報を案内するだけでよくなり、素早い対応ができるようになり、ユーザー側、サポート側の時間も短縮できています」



これまでAさん、Bさん、Cさんに確認のメールを出すと、別々に修正が戻ってきていました。時には人によって意見が異なる場合もあり、意見をまとめるのも一苦勞でした。回覧レポートを使ってから、送信者の下にAさん、Bさん、Cさんのコメントがツリー状に一覧できるようになりました。その結果、同時に全員が意見を確認できるようになり、個別のメールのやりとりをする手間が減り、意思決定のスピードも速くなりました」

<https://www.desknets.com/neo/casestudy/10175/>



鎌倉市様
 利用規模：3,000ユーザー
 利用形態：パッケージ版

導入半年で、140個以上のアプリを作成



『AppSuite』を積極的に活用しています。たとえば我々デジタル戦略課の場合、各課から当課に届く問い合わせ内容が閲覧できるアプリを作成。類似した質問に関して、各自で検索のうえ、自己解決してもらえる機会が増えました。また、タブレット端末やマイクといった備品管理状況を共有・更新できるアプリなども作成しました。紙で管理をしていたものがデジタルデータ管理となったことで、貸出返却状況が一目でわかるようになりました。いずれも当課のポータル画面に設置し、課をまたいだデータの共有・管理が図れています。

また、付属アプリのビジネスチャット『ChatLuck(チャットラック)』を利用することで、出張やBYODを含めたテレワークなど、さまざまな働き方に対応できていますね。

※上記は自治体通信 Vol.47 (2023年2月号) から抜粋

https://www.it-tsushin.jp/interview/it47_neo

desknet's NEO 活用事例を一部ご紹介(1万ユーザー以上)



神戸市様
利用規模：20,166ユーザー
利用形態：パッケージ版

2万人の情報共有から、新たな市民サービスの拡充がはじまります。



共通ポータルには、現在、[電子決裁][財務会計][庶務事務][共通物品調達]の各システムのアイコンを設置しています。朝、出庁後にログインしたら、シングルサインオンでdesknet's NEOの[スケジュール][掲示板](インフォメーション)などをチェックし、そのまま各業務システムも活用できるという流れです。



「[ワークフロー]は国や県、市民からの問い合わせに対する「照会・回答事務」にも用いられています。保険、年金など財産に直結する回答等、内容によってはセンシティブなものや重みがあるものもあり、職員も曖昧な回答で誤解を与えぬよう、部内で複数の眼を入れて予防策をとっています。市民の不利益につながらないよう緊張感をともなう書類や法的な根拠に基づく業務上の手続きなどでスピーディな判断を求められる際に[ワークフロー]を活用しています」

<https://www.desknets.com/neo/casestudy/9839/>



北九州市様
利用規模：12,000ユーザー
利用形態：パッケージ版

職員の情報共有を行財政改革に活かし、市民にベストな市政を



各部門からの職員向け広報は一日平均10～20件ほど掲出されていますが、重要度の高い『緊急インフォメーション』では台風や大雨などの情報を予報段階、災害発生時の緊急告知、発生後の状況などを時系列で掲示。公共施設の防災対応やイベント開催の可否、避難所開設時の職員ローテーションなどが共有されます。



[回覧・レポート]は文書類の共有や回覧に活用。紙媒体からスキャンした文書や各種ファイル等、閲覧中心の文書では滞留がなくなりメンバー間の迅速な確認を実現。また、各種資料や文書類は原稿を関係者全員で確認し、表現のブラッシュアップや校正に役立てられています。



「コロナ禍の影響でテレワークやサテライトオフィスなど、働く場所・働き方の改革が急速に進んだことが背景にあります。庁内の閉じた世界で活用できるChatLuckによってチャットによるコミュニケーションの安全性が向上し、職員間の業務連絡がスムーズになりました」

<https://www.desknets.com/neo/casestudy/13546/>



鎌倉市様
利用規模：3,000ユーザー
利用形態：パッケージ版

課を横断した2,000超のルームが誕生し、 コミュニケーションを活性化



内線電話、メール、対面が中心だった頃は、電話で所在を確認したり、リマインドのメールを送ったり、資料を紙で共有して意見を集約したりして、多くの手間がかかっていましたが、ChatLuck導入後は要件をトークルームに入れておくだけです。誰が読んだか既読表示ですぐわかりますし、意見を聞き、集約するのも簡単になりました。

市民サービスにも効果があります。電話で問い合わせ対応しながら、詳しい職員にチャットで意見をもらったり、情報共有してもらったり、という使い方もされています。チャットの即時性は大きな魅力で、業務効率は間違いなく高まっています。

また、ファイルのやり取りが非常に多くなりました。年間で1TBのファイルを送受信しています。ChatLuckは送るのも閲覧するのも簡単ですし、トークルームごとに届いたファイルが表示されるのでわかりやすいと好評です。

<https://www.chatluck.com/casestudy/kamakura-city/>



神戸市様
利用規模：20,166ユーザー
利用形態：パッケージ版

自治体ならではの非効率が、ChatLuckで解決



大量のメールをやりとりすることで、業務のメールを見落としてしまうことがあった。また、スケジュール調整をする際は「この日のこの時間、空いていますか」と複数人に対して何度もやりとりが必要で、効率が悪かった。電話をかけるとお互いの業務が止まってしまうのも課題だった。不在の場合は伝言を頼むことになるが、これも負担になっていたようだ。

一方、ChatLuckであれば、メッセージを送ればリアルタイムに相手へ届く。対面で会話するようにコミュニケーションすることも可能だし、相手がPCの前にいなければ都合の良いタイミングで見てもらえばいい。既読かどうかとも分かるので、相手がメッセージを読んだかどうか分からない、というストレスも生まれない。お互いの時間を束縛せず、確実に要件を伝達できることで業務効率が向上したという。

※出典元：IT mediaビジネスオンライン

<https://www.itmedia.co.jp/business/articles/2102/01/news001.html>

- ☑ 弊社製品についてご興味をもっていたいた方
- ☑ 実際に製品について検討をはじめたい方
- ☑ 検討用に導入事例集、その他資料が欲しい方

電話での
お問合せ

インサイドセールスチーム

045-640-5906

営業時間：平日9:00～12:00 13:00～18:00
※土日祝日、弊社指定休日を除く

メールでの
お問合せ

neo@desknet.com

お気軽にお問合せ下さい。ご連絡お待ちしております。

